

# ほうゆう たより 2<sup>FEB</sup>月号

編集委員：施設長 池 功 司

立春も過ぎ、春待遠し今日この頃ですが、現実には右を見ても左を見ても雪山で、春を実感するのはまだ先の話です。週末ごとのドカ雪で、各地の雪まつりイベントも台無しでした。

この大雪が一刻も早くなくなるのを望みますが、今年は大雪にまつわること近所トラブルが増えていると聞きます。自分の敷地内の雪を平気で道路に捨てる人、隣の敷地にこっそり捨てる人、もっとは除雪をしない人、挙げればきりがありませんが、これでご近所関係が悪くなったとの話を聞きました。春には溶ける雪の話ですが、一度こじれた人間関係を上手く修復することは、意外に難しい様です。日頃からの密なお付き合いが、すべてでしょう。

今月は3年に一度の介護報酬改定があり、介護関係者にとっては衝撃的な結果となりました。グループホームも例外ではなく、何処の事業所からも悲鳴に近い声が入ってきます。超優良企業の特別養護老人ホームと、弱小零細のグループホームと一緒に扱われたのはショックでした。その特別養護老人ホームでさえ新規建設中止しを決断したところも出ており、施設で高齢者を看てもらう事は益々難しくなります。自宅での認認介護を覚悟するか、ピンピンコロリを神様に祈るしかありません。我々もホームのお年寄りを守るために頑張ります。



節分の豆まきです。邪気を払い福を招くものですが、この顔ぶれを見ると鬼の方が頭を下げて退散します。じゃあ、福の神が寄ってくるかと言うと、それもちょっと微妙なところですよ。

ホームの中は、一年中温室の様な環境です。ぼーっとしていると、いよいよ何が何だか分からなくなります。たまに刺激を与えないと、最後の一花が、綺麗に咲きません。



近頃、豆まきの鬼を見て泣くのは、幼稚園の子供たちぐらいでしょうか？ ホームのお年寄りたちにも、昔は素直であどけない子供の頃があったはずですが、戦争の弾をくぐり抜け90も過ぎた歴戦の雄には、怖いものなどあるはずがありません。その証拠に鬼が来ても、我関せずで、悠々と落花生を割って食べています。ここまで腹が据わると、何を言ってもダメかも・・・。

URL <http://for-you.jp> ホームページも見てください。

3月の行事予定

1・ひな祭り